

衆議院環境委員会ニュース

平成 21.4.7 第 171 回国会第 6 号

4月7日(火)、第6回の委員会が開かれました。

1 環境の基本施策に関する件

- ・斉藤環境大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

(質疑者及び主な質疑内容)

小野晋也君(自民)

- ・21世紀の時代にあっては、環境問題が文明転換の中心軸となると考えるが、大臣の所見を伺いたい。
- ・100年に1度の危機と言われるこの時代の政治家が果たすべき役割には、文明に対する挑戦、現実・現場の問題に対する解決への取組、未来の理想をかなえるべく具体的な行動をする人の育成の3つの視点が重要と考えるが、大臣の所見を伺いたい。
- ・西欧文明が抱える問題への反省から天地自然に足場を置く東洋文明的社会への理解とその構想が必要であると考え、大臣の所見を伺いたい。

末松義規君(民主)

- ・茨城県神栖市における健康被害者に対しても、広島県竹原市忠海町の大久野島の旧日本軍の毒ガス工場で働いていた者と同等の救済策を図るとの先日の大臣の答弁を再度確認したい。
- ・茨城県神栖市における健康被害者は154人であり、仕事も困難である人も多い。大久野島における健康被害者と神栖市における健康被害者との間に救済措置に差がある

が、その理由を伺いたい。

- ・大久野島と同等レベルの救済を行っていくには、それを継続して行くための財政措置が必要であると考え、財務当局の見解を伺いたい。

三日月大造君(民主)

- ・産業廃棄物の不法投棄による生活環境の保全上の支障の除去等に係るモニタリングや汚水の処理等の費用についての環境省の把握状況を伺いたい。
- ・「特定産業廃棄物に起因する支障の除去等に関する特別措置法」の失効までに、すべての事案について支障の除去を完了させることは困難であり、同法を延長する必要があると考え、大臣の所見を伺いたい。
- ・不法投棄の原因者に逃げ得を許さないためにも行政代執行にかかる費用の求償の仕方を検討すべきだと考えるが、大臣の所見を伺いたい。

2 自然公園法及び自然環境保全法の一部を改正する法律案(内閣提出第60号)

- ・斉藤環境大臣から提案理由の説明を聴取しました。